

(申請先)
横浜市港南区長

申請書提出日

港南ひまわりプラン応援補助金交付申請書

港南区港南ひまわりプラン（「港南ひまわりプラン応援補助金」）の交付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。な
またっては、横浜市補助金等の交付に関する規則（平成17年11月30日横浜市規則第139号）及び港南ひまわりプラン応援補助金交付要綱を遵守します。

団体の所在地
又は代表者の住所を記入

(申請団体)

フリガナ	マルマルジッコウインカイ		
団体名	〇〇実行委員会		
所在地 (住所)	〒000-0000 港南区〇〇一丁目〇番〇号		
電話番号	045-000-0000	FAX 番号	045-000-0000
メールアドレス	XXXXXX@XXX.co.jp		

補助金関係事務に係る連絡に使用します。差支えの無い範囲で記入してください。

(団体代表者)

代表者氏名	フリガナ	性別	住所	生年月日
港南 太郎	コウナン タロウ	男	〒000-0000 港南区〇〇一丁目〇番〇号	M T S H 〇年〇月〇日

連絡担当者名 (代表者と同一でも可)	会計責任者名 (代表者と同一は不可)
-----------------------	-----------------------

1 事業概要

事業名称	〇〇〇〇〇〇
事業開始年月	令和 年 月 (開始から3年以内の事業が対象です)
事業の概要	

申請事業を始めた又は始める年月。

2 前年度以前の補助金交付の有無 有 (直近 年度 今回 回目) ・ 無

3 補助金 交付申請額

¥ . -

今回申請する“事業”について、ひまわりプラン応援補助金交付の有無を記入してください。補助金を受けたことがある場合は、直近の交付年度と、今回が何度目の申請であるか記入してください。
※ 1 団体につき上限 3 回まで。

4 横浜市暴力団排除条例第 8 条に基づき、

川島警察本部長に照会するに同意します。

(注) この書類は、「上限額 10 万円以内」かつ『第 3 号様式「収支予算書」の補助対象経費に記載されている金額以内』の金額を記入してください。

「上限額 10 万円以内」かつ『第 3 号様式「収支予算書」の補助対象経費に記載されている金額以内』の金額を記入してください。

何を目的とした活動か。何故補助金が必要なのか、具体的に記入してください。

事業計画書

事業名称	世代を超えてラジオ体操でつながろう！		
事業の趣旨・目的 (補助金申請理由)	例：心身の健康づくりと地域住民の交流を目的としてラジオ体操推進運動を行います。補助金を活用してのぼり旗やスタンプカードを用意したり、交流イベントを開いたりすることで、あらゆる世代の多くの人に参加してもらえますようにします。		
事業内容	例：区内の小学校体育館で夏休み期間中にラジオ体操を行います。（8月中） ●●公園で毎週水曜日と日曜日の朝、ラジオ体操を行います。（通年） ラジオ体操を普及啓発するためののぼり旗を作成します。（7月頃）		
	関係する12の取組を選んでください。 活動がどのように関係しているか具体的に記入してください。		
事業対象者	多世代の地域住民	参加予定人数	各回 20人程度
開催場所	例：●●公園・●●小学校		
12の取組との関係 ※12の取組については、港南ひまわりプラン冊子参照	番号	12の取組（複数選択可）	
	4	いろいろな世代や地域の団体同士がつながろう	
	8	一人でも仲間同士でも健康づくりに取り組もう	
	11	子ども・青少年の育ちを地域で見守ろう	
	どのように関係しているか		
	・ラジオ体操なら誰でも知っているため、いろいろな世代が参加できます。他にも交流イベントを開き、地域住民がつながる機会を作ります。 ・定期的にラジオ体操を行うことにより、継続した心身の健康づくりにつなげます。様々な世代に声をかけ、子どもが外で体を動かす機会や高齢者の外出のきっかけなどにつなげていきます。		
自立に向けた取組 (自主財源の確保等)	例：近隣企業や自治会とのつながりを作り、寄付の依頼を行う。交流イベントの際に参加料を設定する。		
課題解決の視点 (地域にとってどのような良いことが起こるか)	活動のきっかけになった地域の声や課題		
	例：近隣の方々から、「子どもの頃、夏休みになると参加していたラジオ体操が懐かしい」「子どもが外で体を動かす機会が減っている」などの声を聞いたことがきっかけになっている。また、「挨拶はするけど話をしない」という声も聞いており、住民同士のつながりの少なさが課題。		
	課題をどのように解決していくか、この活動で目指すまちな姿		
	例：みんなで体を動かしたり、交流イベントを開催することで、心身の健康づくりやつながるきっかけとする。外で元気に体を動かし、世代を超えて一緒に活動できるまちにしたい。		
住民参画の視点 (地域の皆さんと一緒に積極的に取り組む工夫)	新しい参加者を受け入れる仕組みや工夫があるか。参加者にも出来ることをしてもらおう、運営に関わってもらおうような工夫があるか記入してください。		
協働の視点 (いろいろな人や団体と一緒に取り組む工夫)	例：他団体とコラボし、互いに理解・交流を深める。自治会に協力を依頼する。近隣の障がい者作業所と一緒にやる。		

(注) この書類は、横浜市市民協働条例第7条第4項の規定に基づき、一般の閲覧に供することとします。

当該年度の事業実施スケジュール（実施期間・回数・実施時期）※

※事前の打ち合わせや実施後の振り返り、団体の活動紹介予定、団体交流会への参加予定などを含む。

記入例 1

- 5月 ○実行委員で集まって事前打ち合わせ
- 7月 ○のぼり旗を作成、ラジオ体操のチラシを配付
チラシ配布先：●●小学校 ●●幼稚園 ●●地域作業所
●●地域ケアプラザ ●●自治会
※のぼり旗やチラシにはひまわりプランのロゴを使用する。
- 公園ラジオ体操開始（通年）
場所：●●公園 週2回開催（毎週水曜日と日曜日の朝）
誰でも参加OK。普段公園でジョギングをしている方や、通勤前の社会人などにもチラシを配り、参加を呼び掛ける。
- 8月中 ○夏休みラジオ体操の開催（夏休みの期間）
場所：●●小学校 週4回開催 子供、障がい児者向け
ラジオ体操カードを配り、スタンプが溜まったら最終日に参加賞と交換する。
- 10月 ○区で実施する団体交流イベントに参加し、活動発表を行う。
- 12月 ○ラジオ体操参加者を中心に多世代交流会を開催
食事会や障がい者スポーツ体験（ボッチャなど）を検討中
- 3月 ○今年度振り返り、来年度に向けて打ち合わせ

記入例 2

- 夏休みラジオ体操 8月中 週4回開催 場所：●●小学校
子供、障がい児者向けに朝ラジオ体操を行う。
ラジオ体操カードを配り、スタンプが溜まったら最終日に参加賞と交換する。
- 公園ラジオ体操 7月から通年 週2回開催（毎週水曜日と日曜日の朝）
場所：●●公園
誰でも参加OK。普段公園でジョギングをしている方や、通勤前の社会人などもターゲットにしていく。
※実行委員で月1回集まって活動の報告振り返り、打ち合わせなどを行う。
※7月までにのぼり旗やチラシを作成し、地域への広報を行う。
チラシ配布先：●●小学校 ●●幼稚園 ●●地域作業所

書き方に決まりはありません、書きやすいように紙面を使用してください。
事前打ち合わせや振り返り団体の活動紹介予定などについても計画時点
で予定しているものは記入してください。

（注）この書類は、横浜市市民協働条例第7条第4項の規定に基づき、一般の閲覧に供することとします。

収支予算書

1 収入の部 (単位：円)

項目	金額	説明
ひまわりプラン応援補助金	¥ 100,000	
参加費	¥ 20,000	○円×○人×○回
合計	¥ 120,000	

補助金以外の収入についても記入してください。
(参加費など)

予算書なので、1円単位でなくても構いません。

2 支出の部 (単位：円)

項目	金額	説明
補助対象経費	消耗品費	¥ 10,000 文房具、
	印刷費	¥ 32,000 チラシ印刷代、コピー用紙
	講師謝金	¥ 30,000 体操指導謝金
	交通費	
	保険料	
	使用料	¥ 8,000 会議室使用料
	通信運搬費	
	備品費	¥ 20,000 のぼり旗作成費
	食材料費	¥ 20,000 参加賞のお菓子、会議のお茶など
	その他	
	小計 (A)	¥ 120,000
補助対象外経費	備品費	
	食材料費	
	その他	
	小計 (B)	
合計 (A) + (B)	¥ 120,000	

収入の合計額と支出の合計額は同額になるように記入してください。

品目を記入してください。

(注) 説明欄には、積算、内訳や具体的な内容等を記入してください。

(注) この書類は、横浜市市民協働条例第7条第4項の規定に基づき、一般の閲覧に供することとします。

内容が他の様式と重複する場合、この様式は省略可能です。

第4号様式（第8条第4項第3号）

当該年度の団体活動計画書

団 体 名	
年間活動計画	

(注) この書類は、横浜市市民協働条例第7条第4項の規定に基づき、一般の閲覧に供することとします。

第5号様式（第8条第4項第4号）

当該年度の団体収支予算書

1 収入の部

(単位：円)

項目	金額	説明
会費等		
参加料等		
寄付等		
補助金（横浜市又は市関係機関） ※当該補助金含む		
補助金（民間機関等上記以外のもの）		
その他		
前年度繰越		
合計		

2 支出の部

(単位：円)

項目	金額	説明
事務費		
内 訳	事務所賃借費等	
	事務局人件費	
	事務用消耗品費	
	通信費	
	その他	
事業費		
内 訳	人件費	
	報償費	
	賃借料	
	物品購入費	
	印刷費	
	交通費	
	通信費	
	保険料	
	負担金・分担金等	
	その他	
その他		
次年度繰越		
合計		

※当該年度の活動全体の予算（補助金の交付を申請する事業以外も含む）について記載してください。

(注) この書類は、横浜市市民協働条例第7条第4項の規定に基づき、一般の閲覧に供することとします。

内容が他の様式と重複する場合、この様式は省略可能です。

第6号様式（第8条第4項第5号）

前年度の団体活動報告書

団 体 名	
前年活動実績	

(注) この書類は、横浜市市民協働条例第7条第4項の規定に基づき、一般の閲覧に供することとします。

第7号様式（第8条第4項第6号）

前年度の団体収支決算書

1 収入の部

(単位：円)

項目	金額	説明
会費等		
参加料等		
寄付等		
補助金（横浜市又は市関係機関） ※当該補助金含む		
補助金（民間機関等上記以外のもの）		
その他		
前年度繰越		
合計		

2 支出の部

(単位：円)

項目	金額	説明
事務費		
内 訳	事務所賃借費等	
	事務局人件費	
	事務用消耗品費	
	通信費	
	その他	
事業費		
内 訳	人件費	
	報償費	
	賃借料	
	物品購入費	
	印刷費	
	交通費	
	通信費	
	保険料	
	負担金・分担金等	
	その他	
その他		
次年度繰越		
合計		

※前年度の団体の活動全体の収支について記載してください。

(注) この書類は、横浜市市民協働条例第7条第4項の規定に基づき、一般の閲覧に供することとします。

内容が他の様式と重複する場合、この様式は省略可能です。

第 8 号様式（第 8 条第 4 項第 8 号）

団体の代表者及び団体の役員名簿

団体名 (商号又は名称)	
住 所	

代表者氏名	フリガナ	性別	住所	生年月日

※法人の場合は下の名簿へも記載してください。

役職	氏名	フリガナ	性別	住所	生年月日

横浜市暴力団排除条例第 8 条に基づき、代表者又は役員に暴力団員がないことを確認するため、本様式に記載された情報を神奈川県警察本部長に照会することについて、同意します。

また、記載されたすべての役員に同趣旨を説明し、同意を得ています。

年 月 日

団体名：

住所：

代表者名：

(注) この書類は、横浜市市民協働条例第 7 条第 4 項の規定に基づき、一般の閲覧に供することとします。